

第28回

腎臓病を都民の集い 考える

慢性腎臓病患者は全国で 1330 万人とも言われ、新たな国民病として正しい知識と治療法の理解が求められています。肥満やメタボリックシンドロームなどの生活習慣病罹患者には CKD(慢性腎臓病)が多く、あるいは CKD になりやすいと考えられています。健康診断を積極的に受け、腎臓病を早期に発見して治療すれば透析治療法に導入することなく、または透析導入を遅らせることができます。

講演Ⅰ

慢性腎臓病 (CKD) の進行を防ごう

50分



講師
鈴木洋通 先生
武蔵野徳洲会病院長

講演Ⅱ

元気で楽しく笑顔で 過ごすための 慢性腎臓病予防の食事

40分



講師
管理栄養士 伊東郁子 先生
武蔵野徳洲会病院

総合司会 鈴木りら氏(元NHKアナウンサー)

日時

平成29年 2017年 3月12日(日)
14:00~16:30 (開場13:30)

場所

東京都庁第一本庁舎
5階大会議室

〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1

入場無料

先着250名様
事前申込み不要

お問合せ

NPO法人東京腎臓病協議会
☎:03-3944-4048 Fax:03-5940-9556
E-mail:info@toujin.jp

交通

JR新宿駅西口 徒歩10分
都営地下鉄大江戸線都庁前 徒歩5分
JR新宿駅西口巡回バスあり(都営、京王)



主催 NPO法人東京腎臓病協議会

共催 東京都

後援

一般社団法人日本腎臓学会 / 一般社団法人日本透析医学会 / 公益社団法人日本透析医会 / 公益財団法人日本腎臓財団 / 特定非営利活動法人腎臓サポート協会 / 認定特定非営利活動法人腎臓病早期発見推進機構 / 一般社団法人全国腎臓病協議会